

企業市民



中長期ビジョン達成状況を測る指標および2021年度実績

中長期ビジョン達成状況を測る指標	目標値	2021年度実績
①社会貢献活動プログラムの社外参加者数	①2020年度から2024年度までの累計10,000名	①累計2,693名 (21年度1,400名)
②社会貢献活動プログラムの社員参加者数	②2020年度から2024年度までの累計6,000名	②累計1,383名 (21年度709名)
③フェアトレード関連商品の社内消費数	③2020年度から2024年度までの累計250,000点	③累計59,048点 (21年度19,858点)
④食堂応援メニューの提供数	④2020年度から2024年度までの累計70,000点	④累計35,151点 (21年度30,635点)

DNPは、より豊かで持続可能な社会の実現に向けて、事業活動とともに、企業市民の観点からも取り組みを行う必要が

あると考え、次世代育成や人道支援を中心にさまざまな活動を展開しています。

社員食堂から教育格差解消を支援する「D-スマイルmenu」をスタート

DNPは、東日本大震災で被災された方々や被災地の復旧・復興に向け、「できることを継続的に」という考えのもと、さまざまな支援を行っています。その一環で、日常生活の中でできる取り組みとして、売上の一部を寄付金に充てる「東北復興応援メニュー」を全国の社員食堂で提供してきました。「①被災された方々や被災地への寄付+②被災地からの食材購入による経済的支援+③社員への社会貢献活動の参加機会の提供」を目的としたこの取り組みに、2011年の提供開始以来多くの社員が参加しています。こ



ご当地メニューの例:東日本大震災により大きな被害を受けた宮城県の「石巻焼きそばと芋煮汁」

の寄付金を、被災によって生じた教育格差の解消に取り組むNPOに渡すなど、継続的な支援につなげています。

発災から10年となる2021年4月には、支援対象の拡大をめざし、「次世代育成支援メニュー（通称:D-スマイルmenu）」として新たにスタートしました。全国の社員食堂30カ所にて、これまでDNPが支援してきた東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨・令和元年台風19号の各被災地に関連した「ご当地メニュー」を月1回提供しています。使用する食材をできるだけ各被災地から購入するとともに、売上の一部を教育格差解消に取り組む団体に寄付しています。2021年度は30,635食を提供し、1,533,425円を寄付しました。

寄付先

- [公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン](#) [リンク](#)
- [公益財団法人あすのば](#) [リンク](#)
- [新宿区立新宿養護学校](#) [リンク](#)

国際社会に対する貢献活動を推進

DNPは、「誰ひとり取り残さない」世界の実現をめざすSDGsの考え方に賛同し、相対的貧困や苦しい立場に置かれている方々への支援を中心に、さまざまな社会貢献の取り組みを進めています。

▶フェアトレード活動を長期にわたって展開

公正な取引を通じて、立場が比較的弱い途上国の生産者や労働者の生活向上と自立をめざす「フェアトレード活動」。DNPは2006年より、来客用のコーヒーとして、国際フェアトレードラベル認証の製品（以下:認証製品）を取り入れ、2018

年3月には100万杯を達成し、フェアトレード・ラベル・ジャパンから、「社内消費のパイオニア」として、国内初の表彰を受けています。また、毎年5月、「世界フェアトレード・デー」に合わせて国内で行われる



「フェアトレード月間キャンペーン」メニュー例

「フェアトレード ミリオンアクションキャンペーン（主催：特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン）」に賛同・参加し、全国の社員食堂で認証製品を使ったメニューを提供しています。2021年度は、コロナ禍で出社人数が抑えられるなか、グループ全体で19,858点の認証製品を消費しました。

▶ はがきや切手の寄付によって安全・安心な出産を支援

2018年より、アジア・アフリカ等における安全・安心な出産の支援に向けて、「書き損じはがき・使用済み切手・未使用はがきおよび切手」を公益社団法人ジョイセフに寄付する活動を行っています。ジョイセフが使用済み切手を収集家に売却し、その利益をアジア・アフリカ等で女性が出産する際に必要な医薬備品等の支援



ジョイセフの佐藤幸子氏（右）に寄付物を手渡すDNP社員

に充てています。また書き損じはがき等は、こうした活動を支えるジョイセフの活動費用に役立てられます。2021年度は、書き損じはがきと未使用切手73,086円分を寄付して累計が300,710円分に、使用済み切手約7.2kgを寄付して累計約23kgになりました。

▶ 翻訳シールを貼った絵本を開発途上国の子どもたちに提供

DNPは2017年から、開発途上国の子どもたちの識字率向上のため、「絵本を届ける運動」（主催：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会）に参加しています。日本語の絵本の文字の上に、支援先の途上国や難民の方々の言葉に翻訳したシールを貼り、世界各地に届ける活動です。社員ボランティアが2021年度分として110冊の絵本にシールを貼り、累計で589冊を寄付しています。カンボジア・ラオス・ミャンマー（ビルマ）難民キャンプ・ミャンマー・アフガニスタン・ネパール・タイの7つの地域にシャンティ国際ボランティア会がこの絵本を届けています。DNPは世界の難民の支援にもつながるこの活動を今後も続けていく予定です。



完成した翻訳絵本とともに寄せられた現地の子どもたちを案ずる社員の筆箋

COLUMN

難民支援の取り組み

DNPは、より良い社会の実現に向けて展開している社会貢献活動の重点テーマのひとつに、「人道支援・災害復興支援」を掲げています。大規模自然災害の被災地や被災された方々を支援しているほか、国際的な難民問題の解決に向けた支援活動も行っています。

「DNPグループ行動規範」にも「人類の尊厳と多様性の尊重」を掲げており、あらゆる人が固有に持つ多様性を尊重し、規律ある行動をとることを定めています。2020年には「DNPグループ人権方針」を策定し、グローバルに広がるDNPの製品・サービスのサプライチェーン全体をよく見て、人道的な配慮や人権の尊重にあらためて取り組んでいきます。

その一環として、難民の方々への支援をより積極的かつ継続的に行っています。2022年度からの5年間で、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に国連UNHCR協会を通じて、計5,000万円

を寄付する計画です。また、「世界難民の日」（6月20日）や「人権週間」（12月4日～10日）等に合わせ、全国の社員食堂で募金付きメニューの提供や、募金箱の設置などを行う予定です。



国連UNHCR協会事務局長 川合雅幸氏（右）に目録を渡すDNP代表取締役専務 宮健司（左）

DNPグループの企業市民活動 実績一覧

主な活動テーマ	プログラム	内容	イベント/主な実施場所	主な社外連携先	実績データ ※参加人数等は概数
01. 環境保全 	生物多様性の保全	事業所内の緑地づくり、地域生態系の保全活動 他	[全国] DNPグループ 各拠点	—	各サイトの取り組み事例 (PDF) リンク
	クリーンアップ活動	事業所ごとの地域クリーンアップ活動	[全国] DNPグループ 各拠点	—	地域クリーンアップ活動参加者数： 全国地区4カ所以上 (30名以上)
02. 地域・国際社会 	フェアトレード活動	フェアトレード月間キャンペーン (食堂メニュー「胡麻」) フェアトレード商品の社内消費/販売	[全国] DNPグループ社員食堂 [全国] DNPグループのカフェ・売店	特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ ジャパン 株式会社アートコーヒー 他	フェアトレード認証胡麻メニュー提供：1,162食 フェアトレードコーヒー/紅茶販売数：18,696杯
	開発途上国女性支援 (切手・はがき寄付)	切手・はがき収集 (2021年度)	—	公益財団法人ジョイセフ	はがき・切手の額面7万円分および使用済み記念 切手約7.2kg ※2018年からの累計：未使用切手・はがき約30万円分、 使用済み切手約23kg
	地域貢献活動 (海外拠点)	技術指導や技術移転を行う地域貢献プログラムTelaga Desa Agro-Enviro Education Park 他	[海外] DNPインドネシア 他	カラワン工業団地自治会 他	—
03. 次世代育成 	出張授業・ワークショップ	出張授業「色の不思議」「ピクトチャレンジ」「マナー教室」「新しい美術鑑賞体験」	[東京・千葉・愛知・大阪・福岡] 学校および教育施設	—	出張授業受講者数： 学校および教育施設11校・施設 (796名)
	開発途上国教育支援 (翻訳絵本ボランティア)	(社員および家族対象) 翻訳絵本づくり (2021年度)	[全国] DNPグループ社員自宅	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会	制作した翻訳絵本数：110冊
	企業訪問・工場見学	企業訪問・工場見学受入れ	[全国] DNPグループ 各拠点	—	学校訪問受入れ数 (概数) 小学校：1校 (6名) 中学校：1校 (7名) 大学：1団体 (40名) 合計53名
	高校生向けビジネス教育支援	ビジネス教育授業実施 (全4回)	[東京] 東京都立第三商業高等学校	東京都教育庁 商業教育コンソーシアム東京	ビジネス教育支援受講者：210名
	チャリティイベント	「東京グレートサンタラン2021」オンライン表彰式・プレゼント選書ボランティア	[東京] DNPプラザ [東京] 丸善丸の内本店 [大阪] ジュンク堂大阪本店	一般社団法人OSAKAあかるクラブ	オンライン表彰式参加数：約20名 病気の子ども達への書籍プレゼント：607冊 (2018年度から累計2,248冊)
04. 芸術・文化 	DNPの文化活動	グラフィックデザイン、グラフィックアートの振興 アートとの触れ合いの拡大	[東京] ギンザ・グラフィック・ギャラリー [京都] 京都dddギャラリー [福島] CCGA 現代グラフィックアートセンター [東京] DNP ミュージアムラボ [京都] DNP京都太秦文化遺産ギャラリー [東京] メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モンド [ウェブ] アートスケープ	公益財団法人DNP文化振興財団 公益社団法人企業メセナ協議会 他	DNPの文化活動 リンク Graphic Art & Design Annual (DNP文化振興財団 アニュアルレポート) リンク
05. 人道支援 	災害復興支援および次世代育成支援 (寄付)	D-スマイルmenu (食堂メニュー売上金による教育格差解消活動への寄付)	[全国] DNPグループ社員食堂【30拠点】	公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン 公益財団法人あすのば 新宿区立新宿養護学校	寄付金額：1,533,425円 (30,635食分)